

実践で身につける！5S活動の進め方 実践で学ぶ！ 5Sと目で見える管理

中小企業大学校
九州校開催

研修のねらい

生産現場において、すぐには必要とされない材料や工具、さらに仕掛品が数多くあると、作業を妨げ、ムダを生み、企業利益を圧迫する原因になります。

本研修では、現場でのムリ・ムダ・ムラを発見し、整理・整頓・清掃・清潔・躰（5S）と見える化を実現する手順を学びます。また、インターバルを活用して自社で5S活動に取り組むことで、自社・自部門の現場改善と改善活動定着手法を身につけます。

研修のポイント

- ✓ **5Sの視点で職場の問題点を把握する方法が学べます。**
- ✓ **現場のムダのを見つけ方と排除の仕方が学べます。**
- ✓ **実際に自社・自部門の現状を持ち寄り、改善のポイントと方法を学べます。**

研修期間

2025年 **6/3** 火～**4** 水
7/1 火～**2** 水

（全4日間（2日+2日）、24時間）

対象者

管理者、新任管理者

- 5S活動の推進リーダーの方
- 5Sの基本を学びたい方
- 職場の整理・整頓をしたい管理部門の方

定員 **24名**

受講料 **36,000円**（税込）

会場

中小企業大学校 九州校

福岡県福岡市博多区綱場町2番1号
博多FDビジネスセンター3階

月日	時間	科目・内容
6/3 火	9:50-10:00	開講式・オリエンテーション
	10:00-12:30	5Sの重要性と管理者の役割 ● 生産現場における5Sの位置づけ ● 工場管理に必要な能力（継続力、不測の事態への対応力 等）
	13:30-17:00	5Sの進め方 ● 5Sの考え方と進め方 ● 5S活動を推進するリーダーの役割、リーダーシップ ● 5Sの実践と留意点（演習）
6/4 水	10:00-12:30	
	13:30-17:00	現場改善と目で見える管理 ● 目で見える管理の考え方 ● 目で見える管理のステップと実践のポイント（演習）

インターバル「職場での5S活動の実践」前半での学びを活かして、5S活動の実践に取り組みます。

月日	時間	科目・内容
7/1 火	10:00-12:30	現場実践の振り返り ● インターバルの振り返り（ディスカッション） ● 改善ポイントの整理
	13:30-17:00	現場改善実践 ● 「カイゼン」とは ● ムリ・ムダ・ムラの着眼点と対策 ● 製造工程における7つのムダ ● ムダに気づく演習
7/2 水	10:00-12:30	
	13:30-17:00	5S活動定着の検討 ● 改善活動を定着化させる取り組み ● 中小機構流5S活動の紹介 ● 自社での5S活動定着の対策
	17:00-17:10	終講式

※カリキュラムは都合により変更する場合があります。予めご了承ください。

講師紹介（敬称略）



中小機構 中小企業アドバイザー（経営支援）

北村 正良（きたむら まさよし）

大手金属加工メーカーでは生産技術、大手住宅設備メーカーでは製造、購買、事業企画等に携わってきた。

現在は九州本部 中小企業アドバイザーとしてハンズオン支援事業を担当。主に現場改善、生産管理、原価管理、物流改善やシステム導入などのテーマに取り組んでいる。